



プレオープン
グランドオープン
フィナーレ

二〇一七年九月
二〇一八年四月
二〇一九年二月二十八日

二日「土」
十四日「土」
「木」

会場 道後温泉およびその他周辺エリア
主催 道後オンセナート実行委員会



道後
オンセナート
2018



[Public Works Artist]

大卷伸嗣 / 三沢厚彦 / 浅田政志 / 梅佳代
浅井裕介 / イチハラヒロコ / 鈴木康広

[Hotel Project]

宇野亞喜良 / 大宮エリー / 祖父江慎 / 松井智恵

[Event]

エンライトメント / 近藤良平 / 田中泯 / 明和電機

[Special participation work]

蜷川実花 / BEAMS



温泉の歴史を
国



1894 - 2018

www.dogoonsenart.com 道後オンセナート 2018
www.dogo.or.jp 道後温泉旅館協同組合
https://dogo.jp 道後温泉公式サイト

道後オンセナート 2018

PREOPEN [2017.9.2] からの参加アーティスト

愛媛県松山市「道後温泉」では4年ぶりとなるアートの大祭「道後オンセナート2018」を開催いたします。〈オマージュ〉(賛歌)をキーワードに、約20名のアーティストの作品が道後の街を彩ります。道後温泉本館は明治以降、近代的温泉リゾートの先駆けとして、風格のある姿で親しまれてきました。改築当時、百年先を見据え、その礎を築いた道後温泉本館の存在を振り返り、アート作品でその果たした役割を讃えるとともに、これから先、百年の役割をアートの持つ力によって担いたいと考えています。主役はアーティストやアート作品だけではなく、道後温泉だからできること、楽しむことを旅人や地元の人たちとともに作り上げていきます。

パブリック作品



大巻伸嗣

Shinji Ohmaki

現代美術家。1971年、岐阜県生まれ。「空間」「時間」「重力」「記憶」をキーワードに、「物質と空間・存在」をテーマとして、新たな身体的知覚空間を作り出すを試みる。民家を使っている「家」シリーズでは、積み重なった時間と記憶を、光を使って闇の空間の中に出現させるインスタレーションを発表している。



三沢厚彦

Atsuhiko Misawa

彫刻家。1961年、京都府生まれ。1989年、東京藝大大学院修士課程修了。2000年、動物の姿を彫った木彫「Animals」を制作開始。同年より西村画廊(東京)で個展。2007-08年、平塚市美術館など5館で巡回展。以後、各地の美術館で個展多数。



浅田政志

Masashi Asada

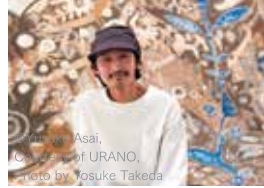
写真家。1979年、三重県生まれ。自らも被写体となった家族写真集「浅田家」(赤々舎刊)で第34回木村伊兵衛写真賞を受賞。日本各地の市井の人々を撮影するアートプロジェクトにて積極的に活動をしている。



梅 佳代

Kayo Ume

写真家。1981年、石川県生まれ。「男子」「女子」中学生「シリーズ」で、キャン写真新世紀連続受賞。2006年、初写真集「うめめ」(リトルモア)で木村伊兵衛写真賞受賞。13年、東京オペラシティアートギャラリーで個展「梅佳代展 UMEKAYO」を開催。近著に「白い犬」(新潮社)、「ナスカ」(重刊書房)。



浅井裕介

Yusuke Asai

絵描き。1981年、東京都生まれ。近年の主な展示に「浅井裕介 一 絵の種土の旅」(2015-2016年・彫刻の森美術館)、「生きとし生けるもの」(2016年・ヴァンジ彫刻庭園美術館)、「ヒューストンの」(2014年・Rice Gallery)など。



イチハラヒロコ

Hiroko Ichihara

美術家。1963年、京都府生まれ。1985年京都芸術短期大学ビジュアルデザイン専攻科修了。1988年よりことばや文字をモチーフに作品を制作。横浜リエンナーレ2001、水戸芸術館、東京都現代美術館等で作品発表する一方で、スケートリンクに文字を描くなど屋外展示も多数。



鈴木康広

Yasuhiro Suzuki

アーティスト。1979年、静岡県生まれ。東京造形大学デザイン学科卒。日常の目撃した事象を独自の「見立て」によって捉え直す作品を制作。2014年水戸芸術館個展「近所の地球」、2016年「ロンドン・デザイン・ビエンナーレ」日本代表など。

ホテル作品



宇野亞喜良

Aquirax Uno

イラストレーター/グラフィック・デザイナー。1934年、名古屋生まれ。日本を代表する挿絵画家、グラフィック・デザイナー。日本デザインセンター、スタジオ・イルフィルを経てフリー。1999年紫綬褒章、2010年旭日小綬章、2015年読売演劇大賞選考委員特別賞等受章。



大宮エリエ

Ellie Omiya

作家・演出家・画家。1975年、大阪府生まれ。2012年より参加型のインスタレーションの展覧会を開催。同年に絵画制作も開始。2016年、十和田市現代美術館にて開催した個展「シンシアリー・ユアーズ」は、美術館を越えて商店街にも作品を展開し話題を呼ぶ。



祖父江 慎

Shin Sobue

グラフィックデザイナー。1959年、愛知県生まれ。有限会社コスフィッシュ代表。すべての印刷されたものに対する並はずれた「うっとり力」をもって、日本のブックデザインの最前線で、小説、漫画、絵本、写真集など幅広いジャンルを手がけている。



松井智恵

Chie Matsui

美術家。1960年、大阪府生まれ。1984年、京都市立芸術大学大学院美術研究科修了。1982年代より、インスタレーション、映像、写真、素描などの手法を用いて、空間を愛する作品を国内外で発表。大阪在住。



エンライトメント

ENLIGHTENMENT

1997年、ヒロ杉山が中心となり結成。ヒロ杉山、タナカブコ、松井正憲、峯山裕太郎、加藤崇亮からなるクリエイティブユニット。国内外の展覧会で作品を発表、グラフィックデザイン、広告など幅広いジャンルで作品を発表しつづけている。

イベント

特別参加作品



近藤良平

Ryohei Kondo

振付家・ダンサー。1968年、東京都生まれ。コンドルズ主宰。第四回朝日舞台芸術賞山修司賞、平成28年度文化庁芸術選奨文部科学大臣賞受賞。NODA・MAP「THE BEE」などに俳優として出演。女子美術大学、立教大学などの非常勤講師。南米育ち。愛犬家。



田中 泯

Min Tanaka

ダンサー。1974年独自の舞踊活動を開始。78年海外デビュー。85年山村へ移住、農業を礎とし活動を継続。国内外でのダンス公演は現在までに3000回を超える。
www.min-tanaka.com



明和電機

MAYWADENKI

土佐信道プロデュースによる芸術ユニット。青い作業服を着用し、作品を「製品」、ライブを「製品デモンストレーション」と呼ぶなど、日本の高度経済成長を支えた中小企業のスタイルで様々なナンセンスマシーンを開発し、ライブや展覧会など、国内のみならず海外でも発表。



蜷川実花

Mika Ninagawa

写真家、映画監督。1972年、東京都生まれ。木村伊兵衛写真賞ほか数回受賞。映画「さくらん」(2007)、「ヘルター・スケルター」(2012)監督。映像作品も多く手がける。2008年、「蜷川実花展」が全国の美術館を巡回。2010年、Rizzoli N.Y.から写真集を出版、世界各国で話題に。2016年、台湾の現代美術館(MOCA Taipei)にて大規模な個展を開催し、同館の動員記録を大きく更新した。2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会理事就任。
www.ninagawa.com



ナオ道
1111
トセ後
2018

主催 | 道後オンセナート実行委員会
共催 | 道後温泉旅館協同組合 / 道後商店街振興組合 / 松山市
お問合せ | 〒790-0842 愛媛県松山市道後湯之町 5-6
(松山市産業経済部道後温泉事務所内)
TEL 089-921-6464 FAX 089-934-3415
MAIL dogoonsenart@city.matsuyama.ehime.jp
WEB www.dogoonsenart.com



日本航空株式会社 株式会社 一六本舗 伊予銀行

愛媛銀行 愛媛信用金庫 株式会社ミズカミ